

令和5年7月豪雨災害対応 検証報告

令和6年8月

令和5年7月豪雨災害対応検証委員会

目次

	ページ
I はじめに	1
1 検証の趣旨	
2 検証の範囲	
3 検証の方法	
II 気象の概況等	2
1 気象概況（令和5年7月14日～）	
2 気象概況（令和5年9月19日～）	
3 気象警報等（大雨・洪水関係）	
4 河川の水位	
III 主な被害状況	5
1 人的被害	
2 建物等被害	
3 道路関係	
4 河川関係	
5 公園関係	
6 農業関係	
7 林業関係	
8 小中学校等	
9 その他の主な公共施設	
IV 市の対応状況	7
1 災害対策本部等の開設	
2 避難情報の発令	
3 消防の活動状況	
4 避難所の開設	
5 災害廃棄物の処理	
6 浸水家屋の消毒	
7 家屋被害調査等および罹災証明書の発行	
8 災害ボランティア（災害ボランティアセンターの運営）	
9 派遣職員の受け入れ	
10 災害見舞金	
11 被災者生活再建支援金	
12 住宅応急修理制度	
13 住宅リフォーム支援事業	
14 公営住宅等の一時使用	
15 賃貸型応急住宅（民間借上住宅）	
16 訪問等による支援ニーズ調査	
V 課題と検討	13
1 検証項目と結果	
(1) 短期項目（令和5年12月報告分）	13
(2) 中期項目（令和6年3月報告、8月修正）	29
(3) 長期項目（令和6年3月報告分）	107
2 検証委員	121

I はじめに

1 検証の趣旨

令和5年7月14日からの豪雨により秋田市内で発生した災害に係る市の対応について検証し、当該対応における課題の抽出および整理ならびに改善策等について検討するとともに、当該検証事項を秋田市地域防災計画および各種災害対応マニュアル等へ適切に反映させ、今後起こり得る災害に備える。

2 検証の範囲

令和5年7月14日からの豪雨災害への市の対応状況とし、同年9月19日の大雨災害についても、必要に応じて検討するものとする。

3 検証の方法

(1) 検証委員会を設置し、その下に分野ごとの検証ができるよう5つ（組織・体制、被害調査、情報、避難所、治水）の分科会を設置するとともに、担当する業務等を検証するため各部局内に部会を設置した。

(2) 検証に先立ち、災害時の市の対応や活動状況などから、全庁的に課題を抽出して分野ごとに整理した。これら課題について、各分野を担当する分科会または部会により検証を行った。

検証では、現状と課題・問題点について認識を共有した上で、検討すべき内容を整理し、今後行うべき事項（検討結果）を明らかにした。

分科会あるいは部会での検証結果を、さらに検証委員会(全体会)で検討を加え、本検証の結果とした。

(3) 各検証項目について、検証期限を設けた。

短期項目は令和5年12月末までに結論を出すこととした。

中期項目は令和6年8月末まで、長期項目は複数年で結論を出すこととするものの、次期地域防災計画（第21次修正）への反映を見据えて、令和5年度末までに一定の方向性を出すこととした。

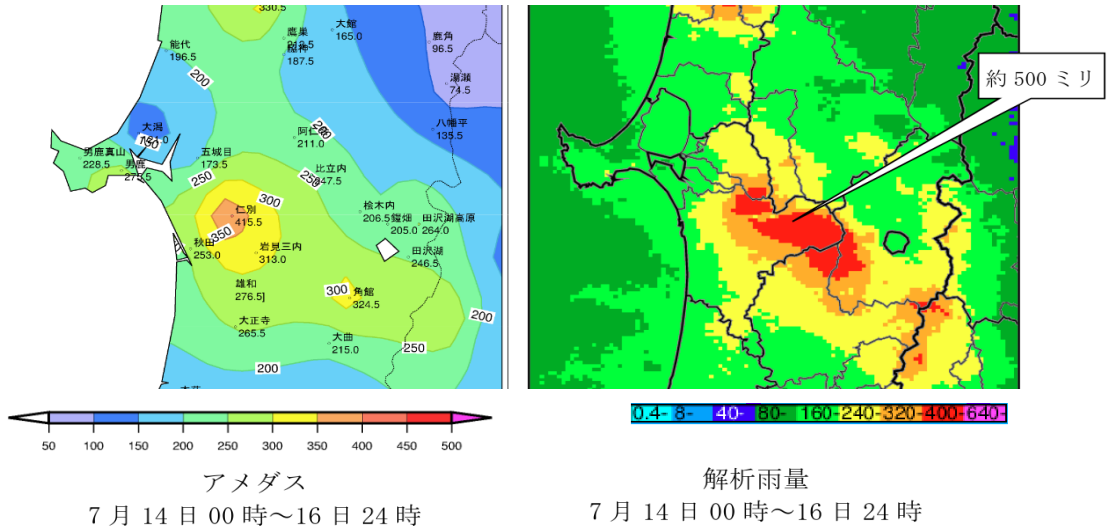
(4) 本検証報告は、令和5年度末までの検証結果に加え、令和6年8月まで継続検討した事項を整理したものである。

II 気象の概況等

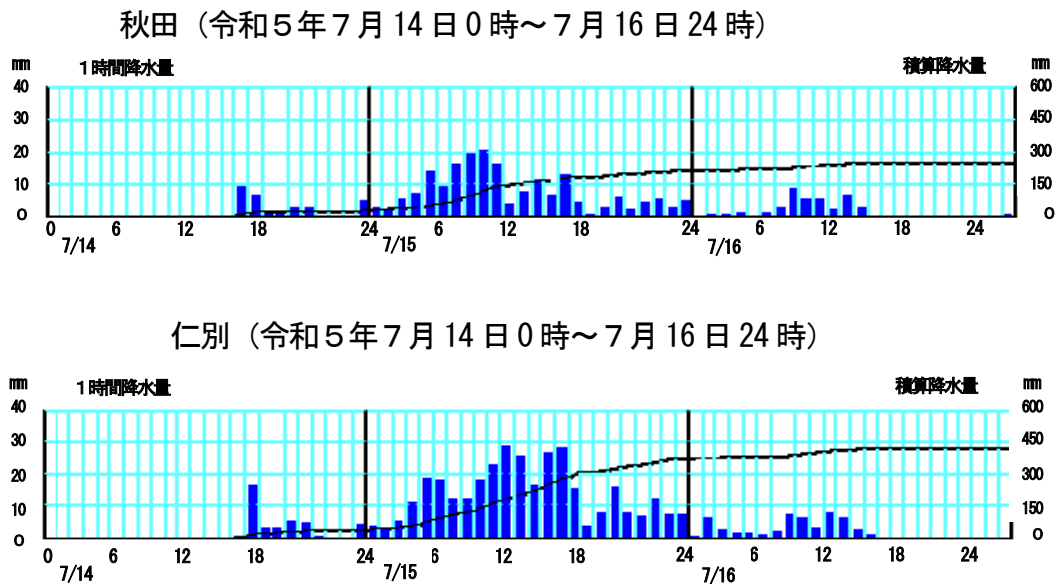
1 気象概況（令和5年7月14日～）

(1) 梅雨前線が東北北部に停滞し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、14日から16日にかけて、県内の広い範囲で大雨となり、15日の24時間降雨量が仁別ほか複数の観測点で観測史上最大を記録するなど、太平山地付近を中心に非常に激しい雨となった。

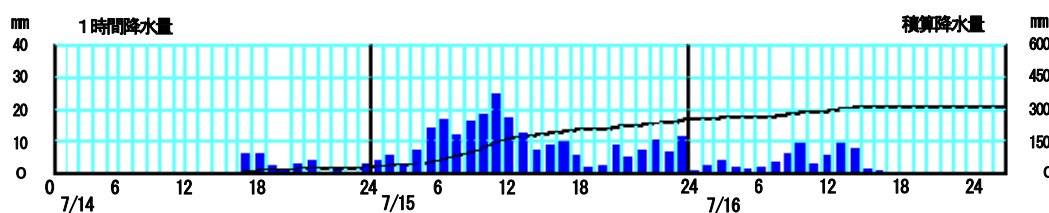
(2) 期間降水量分布図（秋田地方気象台：秋田県災害時気象資料から抜粋）



(3) 降水量時系列図（秋田地方気象台：秋田県災害時気象資料から抜粋）



岩見三内（令和5年7月14日0時～7月16日24時）



(4) 期間降水量 (単位：mm)

期間	観測点	秋田	仁別	岩見三内
7月15日の降雨量		※ 188.0	※ 330.0	※ 234.0
7月14日～16日の降雨量		253.0	415.5	313.0
7月1か月の平均降雨量		197.0	295.5	258.1

※ 観測史上最大値

2 気象概況（令和5年9月19日～）

(1) 上空の寒気や暖かく湿った空気の影響により、大気の状態が非常に不安定となり、19日に記録的短時間大雨情報が発表されるなど、一部で記録的な大雨となった。

(2) 時間降水量 (単位：mm)

日時	観測点	秋田	仁別	岩見三内
9月19日13時～14時		0.0	0.0	0.0
9月19日14時～15時		10.0	7.5	0.0
9月19日15時～16時		58.0	65.0	13.5
9月19日16時～17時		12.0	27.5	38.5
9月19日17時～18時		0.0	0.0	0.0

3 気象警報等（大雨・洪水関係）

(1) 7月災害

日	洪水警報	大雨警報		土砂災害警戒情報	
		浸水害	土砂災害	秋田市秋田	秋田市河辺・雄和
15日	05:57 発表 ↓	08:28 発表 ↓ 16:15 解除	04:14 発表 ↓	06:20 発表 ↓	08:20 発表 ↓
17日	04:18 解除			10:40 解除	10:40 解除
19日	10:19 発表 ↓ 16:40 解除	10:13 発表 ↓ 13:46 解除		01:20 発表 ↓ 03:50 解除 09:50 発表 ↓ 21:45 解除	
20日			20:26 解除		

(2) 9月災害

日	洪水警報	大雨警報		土砂災害警戒情報	
		浸水害	土砂災害	秋田市秋田	秋田市 河辺・雄和
19日	14:38 発表 ↓ 20:28 解除	14:25 発表 ↓ 15:17 発表 ↓ 05:10 解除	記録的短時間大雨情報	14:50 発表 ↓ 20:10 解除	
20日					

4 河川の水位

(1) 7月災害

	猿田川	新城川	太平川	旭川	岩見川	草生津川	雄物川
水防団待機水位	15日 03:50	15日 04:20	15日 06:30	15日 07:20	15日 06:10	15日 07:20	
氾濫注意水位	15日 06:40	15日 05:30	15日 08:20	15日 08:20	15日 09:30	15日 09:30	
避難判断水位	15日 08:00	15日 06:00	15日 08:50	15日 10:20	15日 14:40		16日 01:20
氾濫危険水位	15日 09:10	15日 07:30	15日 09:30	15日 11:40			16日 05:10
氾濫発生情報		15日 14:40	15日 11:10				
氾濫発生覚知		15日 15:36	15日 11:40				
ダム	開始			15日 17:22	15日 23:01		
緊急放流	終了			16日 10:00	16日 10:00		

(2) 9月災害

	猿田川	新城川	太平川	旭川	岩見川	草生津川	雄物川
水防団待機水位		19日 15:40	19日 17:10	19日 17:30		19日 14:30	
氾濫注意水位		19日 16:00	19日 19:30			19日 14:50	
避難判断水位		19日 16:20				19日 15:00	
氾濫危険水位		19日 16:50					

Ⅲ 主な被害状況 (令和6年8月1日現在)

1 人的被害

- (1) 7月災害 死者4名 (災害関連死4名)、重傷2名、軽傷4名
- (2) 9月災害 なし

2 建物等被害

(1) 建物被害

区分	住 家					
	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	計
7月災害	11棟	2,459棟	23棟	579棟	3,042棟	6,114棟
9月災害	0棟	32棟	4棟	20棟	217棟	273棟

(2) 車両等被害

	自動車	バイク等	計
7月災害	2,069台	67台	2,136台
9月災害	58台	0台	58台

3 道路関係

- (1) 7月災害 市道法面崩落、路肩崩落ほか114か所、
市道土砂堆積、倒木ほか52か所
市道崩落11か所
- (2) 9月災害 市道法面崩落、路肩崩落ほか56か所、
市道土砂堆積ほか16か所

4 河川関係

- (1) 7月災害 護岸崩落22か所、河道閉塞5か所
- (2) 9月災害 護岸崩落4か所

5 公園関係

- (1) 7月災害 法面崩落等26か所、泥・ごみ堆積等12か所、
表土洗掘流出1か所
- (2) 9月災害 なし

6 農業関係

- (1) 7月災害 冠水、土砂等流入 (水稻、大豆、野菜等) 1,886ha、
生産施設損壊8棟、農業用機械損傷326台、
農地土砂流入、耕土流出等93か所、
農業用施設水路閉塞、路肩崩落等370か所
- (2) 9月災害 農業用施設水路法面崩落、路面洗掘等6か所

7 林業関係

- (1) 7月災害 林道路肩崩落、路面洗掘70か所、
林地山腹崩落5か所、森林公園遊歩道路肩崩壊等19か所
- (2) 9月災害 林道路面洗掘2か所

8 小中学校等

- (1) 7月災害 床上浸水3校、法面崩落1校、雨漏り等48校
- (2) 9月災害 なし

9 その他の主な公共施設

- (1) 7月災害
 - ア 床上浸水
東部市民サービスセンター（SC）
 - イ 冠水
秋田駅東西連絡自由通路東側エレベーター2基、エスカレーター1基
 - ウ 断水
上新城保多野地区116戸（7月15日～16日）
仁別地区129戸（7月16日～19日）
山内地区の一部36戸（7月15日～27日）
 - エ 下水道の使用制限
横森、桜地区ほか約6,000世帯（7月15日～17日）
- (2) 9月災害 なし

IV 市の対応状況

1 災害対策本部等の開設

- (1) 7月14日（金）16:00 秋田市災害警戒対策室設置
- (2) 7月15日（土）06:00 秋田市災害警戒対策部設置
- (3) 7月15日（土）12:30 秋田市災害対策本部設置

【対策本部会議開催の状況：7月15日～18日分】

ア 第1回対策本部会議（7月15日13:15～13:36）

被害の状況、人命救助優先、避難指示等、避難者の状況（202名）、職員の動員など

イ 第2回対策本部会議（7月15日16:00～16:53）

被害の状況、避難者の状況（543名）、避難所（全市有施設）の開設、避難所の食料等の準備、職員の動員、旭川ダムの緊急放流の広報など

ウ 第3回対策本部会議（7月15日18:00～18:30）

冠水の状況、被害の状況、福祉施設の救助、避難所の許容量や運営人数など

エ 第4回対策本部会議（7月16日07:00～07:40）

避難者の状況（1,810名）、健康相談、東部市民S Cの状況、学校の休校、報道対応、問い合わせ対応など

オ 第5回対策本部会議（7月16日11:00～11:25）

避難者の状況（1,087名）、災害救助法の適用、避難所との情報共有、冠水の解消状況、停電、避難所での女性・要配慮者への配慮など

カ 第6回対策本部会議（7月16日16:00～16:20）

避難者の状況（918名）・避難所要望の確認、東部市民S Cの状況、断水の可能性、避難者の内服薬、災害ごみの回収、中通病院の患者輸送（自衛隊の災害派遣）など

キ 第7回対策本部会議（7月17日09:00～09:20）

避難者の状況（526名）、避難所の集約と閉鎖、床上浸水の消毒受付、災害ごみの仮置場の検討、災害ボランティアセンターの設置、放置車両、店舗や田畑の調査、職員の被災・BCP、レベルの引き下げ（5→4）、問い合わせ先の周知、東部・南部市民S Cの相談窓口など

ク 第8回対策本部会議（7月17日13:00～13:20）

避難者の状況（235名）、避難所の閉鎖の検討、災害廃棄物仮置場の指定、道路上の廃棄物の回収、ボランティア開始（19日）、学校の休校、DMAT・保健師による健康確認、問い合わせ一覧の作成、東部・南部市民S Cの窓口など

ケ 第9回対策本部会議（7月17日17:00～17:20）

消防団のボランティア活動、避難者の状況（191名）、災害廃棄物仮置場の状況、道路上の廃棄物の状況、消毒の状況、罹災証明の申請、証明のための被害写真の撮影、発令中の大雨警報など

コ 第10回対策本部会議（7月18日09:00～09:15）

山手台の法面崩壊および継続確認、消防団34名の現場投入、避難者の状況（156名）、避難所の職員の交代、古川へのポンプ車、仮置場の廃棄物搬出、避難所の健康確認、秋田県からの応援要請の意向確認、罹災証明申請者への調査開始、今後の大雨対応など

サ 第11回対策本部会議（7月18日13:00～13:15）

避難者の状況（131名）、東部・南部地域の要支援者情報の収集、市営住宅への入居、仮置場2か所（拠点第一街区公園と潟中島第二街区公園）の受入停止、県営住宅の斡旋、他自治体からの受援や宿泊場所、今後の大雨など

【対策本部会議開催の状況：9月19日～21日分】

ア 第32回対策本部会議（9月19日19:00～19:30）

被害の状況、道路冠水・通行止めの状況、避難者の状況など

イ 第33回対策本部会議（9月20日08:30～09:00）

被害の状況、道路冠水・通行止めの状況、避難者の状況、被害の概況調査など

ウ 第34回対策本部会議（9月21日08:30～09:00）

被害の概況調査結果など

※秋田市災害対策本部会議は、令和6年2月28日までに計37回実施しており、このうち7月災害、9月災害それぞれの初期対応分を掲載している。

2 避難情報の発令

(1) 7月災害

区分	土砂災害	猿田川 ・古川	新城川	太平川	旭川	岩見川	雄物川
高齢者等避難	15日 08:30	15日 07:15	15日 07:45	15日 11:00			16日 03:30
避難指示	15日 14:20 19日 11:45	15日 14:20	15日 14:20		15日 14:20	15日 18:00	16日 14:50
緊急安全確保			15日 15:20	15日 12:20			
緊急安全確保解除 →避難指示			17日 10:10				
避難指示解除	21日 08:30						
対象世帯数	15日 32,090世帯 19日 36,762世帯	9,516 世帯	509 世帯	指示 4,538世帯 緊急 4,766世帯	6,749 世帯	2,561 世帯	2,559 世帯
対象人員数	15日 63,079人 19日 71,440人	20,039 人	1,057 人	指示 9,060人 緊急 9,501人	12,878人	5,664 人	5,269 人

※土砂災害の19日の避難指示は、地域を追加して発令

(2) 9月災害

区分	土砂災害	草生津川	新城川	太平川
高齢者等避難		19日 15:15	19日 16:30	19日 17:25
避難指示	19日 15:00			
避難情報解除	19日 20:10	19日 21:00	19日 23:00	19日 23:00
対象世帯数	秋田市秋田で発令	14,335世帯	2,356世帯	27,049世帯
対象人員数	対象世帯数は公表せず	28,606人	4,725人	50,321人

3 消防の活動状況

	件数	救出人数	出動延べ隊数	出動延べ人員
土砂災害	29件	6人	48隊	159人
浸水被害	202件	344人	320隊	1,114人
危険物・ガス漏洩	12件	0人	19隊	60人
その他	28件	5人	44隊	148人
合計	271件	355人	431隊	1,481人

※ 7月15日～19日の活動状況

※ 消防団 29分団延べ622人

4 避難所の開設

	市民SC	コミセン	小中学校等	福祉関係	計
最大開設施設数	8 施設	25 施設	44 施設	4 施設	81 施設
受入施設数	8 施設	20 施設	24 施設	3 施設	65 施設
最大避難者数	652 人	579 人	1,092 人	93 人	2,416 人

※ 7月15日22:00時点で最大

※ 7月24日に1か所（中央市民SC）に集約

5 災害廃棄物の処理

(1) 一次仮置場と二次仮置場の設置

区分	場 所	設置	閉鎖	搬出完了
一次仮置場	広面近隣公園	7月17日	7月24日	8月8日
	御野場南部街区公園		7月19日	7月23日
	拠点第一街区公園			7月29日
	潟中島第二街区公園	7月19日	7月21日	7月28日
	広面鬼頭街区公園			7月23日
	大住小学校グラウンド			
二次仮置場 (一次仮置場 から移行)	旧空港跡地	7月17日	8月27日	10月25日

(2) 自衛隊の災害派遣による災害廃棄物の輸送

ア 期 間 : 7月21日13:00 ~ 28日08:00 (18:00~翌06:00)

イ 活動内容: 広面近隣公園(仮置場)から旧空港跡地への災害廃棄物の輸送

ウ 要請理由: 他機関等を含めた処理の体制が整うまでの緊急性から要請

6 浸水家屋の消毒（令和6年3月18日現在）

(1) 床上浸水家屋の消毒

床上浸水した家屋のうち、自身で消毒が困難で希望する世帯に対し専門業者による消毒作業を実施した。

	7月	9月	合計
消毒作業件数	787 件	20 件	807 件

(2) 消毒薬の配布

床上浸水、床下浸水にかかわらず、希望する世帯に消毒薬を配布した。

	7月	9月	合計
消毒薬配布件数	3,209 件	133 件	3,342 件

※配布消毒薬は、10%塩化ベンザルコニウム（オスバン）

7 家屋被害調査等および罹災証明書の発行（令和6年8月1日現在）

(1) 7月災害

- ア 家屋被害調査 7月20日～ 4,099件
- イ 被害認定調査 8月8日～ 3,797件
- ウ 罹災証明書の発行 8月7日～ 7,896件

申請件数	発行件数	被害の内訳			発行率
		床上浸水	床下浸水	土砂崩れ等	
<u>7,896</u> 件	<u>7,896</u> 件	<u>4,702</u> 件	<u>3,154</u> 件 うち自己判定方式755件	40件	<u>100.0%</u>

(2) 9月災害

- ア 家屋被害調査および被害認定調査 9月27日～ 338件
- イ 罹災証明書の発行 9月29日～ 338件

申請件数	発行件数	被害の内訳			発行率
		床上浸水	床下浸水	土砂崩れ等	
<u>338</u> 件	<u>338</u> 件	<u>124</u> 件	<u>210</u> 件 うち自己判定方式134件	<u>4</u> 件	<u>100.0%</u>

8 災害ボランティア（災害ボランティアセンターの運営）（令和6年8月1日現在）

センター運営期間	7月17日～10月16日		
要請件数	<u>1,224</u> 件		
完了件数	<u>1,115</u> 件（未完了の <u>109</u> 件はリフォーム工事完了後実施）		
延べ活動人数	6,193人		
運営支援	県内社会福祉協議会	延べ <u>472</u> 人	計 <u>1,151</u> 人
	県外社会福祉協議会	延べ <u>679</u> 人	
	その他、NPO団体など		

※ 災害ボランティアセンター終了後は、秋田市社会福祉協議会に委託している秋田市ボランティアセンターに業務を引き継ぐ。

9 派遣職員の受け入れ

	自治体数	延べ人員	支援業務等
秋田県職員	1団体	827人	家屋調査、罹災証明書発行、 災害廃棄物処理など
県内市町村職員	18団体	794人	
県外自治体	39団体	1,962人	

10 災害見舞金（令和6年8月1日現在）

区分	全壊	床上浸水	床下浸水	重症	計
振込件数	11件	<u>3,541</u> 件	<u>3,283</u> 件	2件	<u>6,837</u> 件

11 被災者生活再建支援金（令和6年8月1日現在）

区分	全壊	大規模半壊	解体	中規模半壊	合計
申請件数	12件	156件	84件	693件	945件

12 住宅応急修理制度（令和6年8月1日現在）

相談件数	申請件数	契約件数	完了件数
1,640件	1,313件	1,310件	1,233件

13 住宅リフォーム支援事業（令和6年8月1日現在）

申請件数	申請件数のうち応急修理と重複している件数	交付決定件数
1,220件	775件	1,217件

14 公営住宅等の一時使用（令和6年8月1日現在）

申請戸数	県営住宅入居戸数	市営住宅入居戸数	最大入居戸数
133件	最大88戸	最大45戸	133戸
	現在1戸	現在6戸	

15 賃貸型応急住宅（民間借上住宅）（令和6年8月1日現在）

相談件数	申請件数	決定件数	現在入居戸数
306件	23件	22件（うち退去済5件）	17戸

16 訪問等による支援ニーズ調査（令和6年8月1日現在）

訪問件数	架電件数	要望あり（複数回答あり）						要望なし	電話連絡あり	重複訪問・通知	不在・その他
		※1	※2	※3	※4	※5	※6				
5,389	1,149	617	337	86	38	31	231	2,902	500	743	370

地域支え合いセンターによる戸別訪問 ※7

日付	在宅	不在	空き家等	合計	訪問地区
1月17日 ～ 7月31日	1,804	1,260	343	3,407	手形、中通、下新城、横森、牛島、茨島、卸町、仁井田、上北手、上新城、泉、河辺、大平、柳田、大住、東通、檜山、南通、桜、広面、将軍野、寺内、八橋、添川、旭川、金足、上北手、山手台、濁川、雄和、仁別

- ※1 617件は、復興支援チームと地域支え合いセンターで対応
- ※2 2台目以降の要望であり、緊急性はない。市により、323世帯に484台を貸与
- ※3 市保有154組のうち146組を貸与
- ※4 都市総務課による住宅応急修理制度等の説明を実施
- ※5 保健所による食事・睡眠等の健康相談を実施
- ※6 被災者生活支援制度の説明、ごみの処理、側溝の泥上げ等を担当課で対応
- ※7 戸別訪問の対象世帯は高齢者独居、高齢世帯、障がい者世帯、介護世帯、生活保護世帯、各種制度未申請世帯（応急修理制度、被災者生活再建支援金制度）